

令和 7 年 10 月

東北公益文科大学大学院 入学者選抜要項
2026 年度（令和 8 年度）春学期入学
記載内容の訂正とお詫び（正誤表）

東北公益文科大学大学院 入学者選抜要項（2026 年度（令和 8 年度）春学期入学）において、掲載内容に誤りがございました。謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

ページ	項目	誤	正
2 ページ	教育研究上の目的	公益学研究科 <u>公益学専攻</u> 博士後期課程	公益学研究科 <u>公益学研究専攻</u> 博士後期課程
2 ページ	アドミッション・ポリシー	公益学研究科 <u>公益学専攻</u> 博士後期課程	公益学研究科 <u>公益学研究専攻</u> 博士後期課程

問い合わせ先：東北公益文科大学 大学院事務室（電話 0235-29-0555）

東北公益文科大学大学院 入学者選拔要項

公益学研究科 公益学専攻（修士課程）

公益学研究科 公益学研究専攻（博士後期課程）

2026 年度（令和 8 年度）春学期入学

教育研究上の目的

◆公益学研究科 公益学専攻 修士課程

社会変革期における課題解決及び価値創造に求められる、公益学を構成するディシプリン、データサイエンス等の基本リテラシー、多様な主体との対話と協働の技法を身に付け、公共経営領域、国際関係領域、情報科学領域、地域共創領域において活躍する人材、及び、公益の視点から新たな学術的知見を開拓・先導する研究者に求められる専門知識、ディシプリン及び研究の方法を身に付け、博士後期課程へ進学する人材を養成することを目的とする。

◆公益学研究科 公益学専攻 博士後期課程

公益の視点から新たな学術的知見を開拓・先導する研究者を養成することを目的とする。

アドミッション・ポリシー

◆公益学研究科 公益学専攻 修士課程

- 国際的な視野を持ち、地域社会及び多様な主体と協働しながら社会における課題の発見と解決、新しい価値創造に主体的に取り組みたいと考えている人材
- 「誰一人取り残さない」、「自分のため、みんなのため」という価値観を理解し、情報技術の根底にある理論と哲学を柔軟に吸収したいと考えている人材
- 修士課程での研究・学修に必要な基礎的学力、論理的思考能力、コミュニケーション能力のある人材
- 具体的には、大学学部卒業生、社会人（ビジネスパーソン、行政職員、地方議員、教員、NPO 法人・社会福祉法人等の公益法人職員、自営業者等）、留学生など

◆公益学研究科 公益学専攻 博士後期課程

- 国際的な視野を持ち、日本及び地域社会における様々な課題の解決策を提示し、公益の実現に向け公益学研究の理論化、体系化を図りたいと考えている人材
- 博士後期課程での研究に必要な高度な専門知識と基盤的実績及び論理的思考力を持つ人材

公益学研究科 公益学専攻 修士課程

1. 入学年月日 2026 年（令和 8 年）4 月 1 日

2. 選抜区分・出願資格・募集人数

選抜区分	出願資格	募集人数
一般選抜	下記（１）～（７）のいずれかの要件を満たしていること。 （１）大学を卒業した者、および入学年月日の前日までに卒業見込みの者 （２）大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、および入学年月日の前日までに授与される見込みの者 （３）文部科学省が指定する専修学校の専門課程を修了した者 （４）大学に３年以上在学し、本大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者 （５）本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時において 22 歳に達している者 （６）上記の他に、文部科学省が定める入学資格に適する者 （７）その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者	15 名
社会人特別選抜	一般選抜の出願資格に追加して、下記①および②の要件を満たしていること。 ① 入学年月日の前日までに、企業、団体等において 1 年以上の就業経験を有する者。 ② 本大学院への就学派遣について、出願時点で在籍している企業・団体等の組織の長の推薦があること。	
学内特別選抜	下記①②③すべての要件を満たしていること。 ① 本学公益学部を 2026 年 3 月に卒業見込みであること。 ② 3 年次までに履修し単位修得した科目全体の GPA が 2.8 以上であること。 ③ 「専門演習Ⅱ」担当教員の推薦があること。	15 名
外国人留学生選抜	一般選抜の出願資格に追加して、下記①②③すべての要件を満たしていること。 ① 日本以外の国籍を有すること。 ② 日本語能力試験において、N1 または N2 レベルを取得した者、またはこれに準ずる日本語能力を有する者。 ③ 入学手続後、日本の在留資格「留学」を取得し、日本国内に居住する者。	若干名

[注意事項]

- ・定員は、年度で合計 30 名です。
- ・出願を希望する方は、出願前に研究指導を希望する教員と面談の上、研究指導の了承を必ず得てください。
- ・教員が研究指導を了承していない場合は、出願を受理しません。なお、研究指導を了承している場合でも、選抜の判定が不合格になる場合があります。
- ・「一般選抜」の出願資格のうち、(4)から(7)のいずれかにて出願を希望する方は、出願受付締切日の 1 ヶ月前までに大学院事務室に申し出てください。本学にて出願資格を満たしているかの確認をします。これにあたっては書類提出を求める場合があります。なお、(7)にて出願する場合は、下記①および②の要件を満たす必要があります。
 - ① 本学大学院科目等履修生として、希望する研究領域の専門科目（コア科目）を 2 単位以上修得していること。
 - ② 職務経験、社会活動経験と大学院での研究計画との結びつきについて記載する「入学資格審査に係る自己推薦書」（本学指定様式）を提出すること。なお、執筆した論文等を参考書類として追加することができます。
- ・スクールソーシャルワーク教育課程の受講を希望する者は、上記のいずれの選抜区分を選択しても構いません。ただし、入学年月日前日までに、社会福祉士または精神保健福祉士の国家資格を取得または取得見込みであることが要件です。また、入学者選抜に合格しても、資格が取得できなかった場合、修士課程入学は可能ですが、当該教育課程の受講はできません。

3. 日程

期	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
第1期	2025年10月1日（水） ～10月24日（金）	2025年 11月29日（土）	2025年 12月5日（金）	2025年12月5日（金） ～12月19日（金）
第2期	2025年12月1日（月） ～2026年1月23日（金）	2026年 2月21日（土）	2026年 2月27日（金）	2026年2月27日（金） ～3月13日（金）

【注意事項】

- ・「出願受付期間」と「入学手続期間」は、最終日必着です。
- ・第1期・第2期それぞれに出願可能です。
- ・出願時点で日本の在留資格を有しない方については、入学までに在留資格「留学」を取得できるようにするために、可能な限り第1期に出願してください。また、来学が無い等の場合は、本学大学院を除籍になることがあります。

4. 出願手続

（1）出願書類

①出願者本人が用意する書類

種 類	対象者	備 考
入学志願票（A票・B票・C票）	全 員	指定の様式（本要項に綴じ込みの用紙）に必要な事項を記入し、写真と切手を貼付。「履歴書」については、出願資格にかかる事項を明記すること。
履 歴 書		
研究計画書		
卒業（見込）証明書	全 員	一般選抜の出願資格（1）～（6）に該当することを証明するために、教育機関で発行された原本。その教育機関が最終学歴ではない場合は、最終学歴の教育機関で発行された原本も併せて提出が必要。本学公益学部卒業（見込）者は提出不要。
成績証明書		
スクールソーシャルワーク教育課程 受講申請書	当該課程受講希望者	指定の様式（本要項に綴じ込みの用紙）に必要な事項を記入。
TOEIC L&R、TOEFL iBT/PBT、 IELTS いずれかの スコアシートの写し	一般選抜受験者のうち 英文和訳の試験免除希望者	TOEIC L&R、TOEFL iBT/PBT、IELTS のスコアシートの写し。出願締切日から過去2年以内に受験したものに限る。
学位記の写し または学位授与証明書の写し	学士の学位を大学改革支援・ 学位授与機構より授与された者	大学改革支援・学位授与機構により発行されたもの。 A4サイズの用紙に印刷したもの。
学位授与申請受理証明書	学士の学位を大学改革支援・ 学位授与機構より授与される 見込みの者	大学改革支援・学位授与機構により発行されたもの。
日本語能力を証明する書類	日本語を母語としない者	日本語能力試験 合格結果通知書または日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書の写し等。

【注意事項】

- ・出願書類は、すべて黒色または青色のボールペンで記入してください。（鉛筆や、摩擦・熱によって書いた文字を消すことのできる筆記用具での記入は認めません。）
- ・日本語または英語以外で執筆または発行された文書は、日本語訳を添付してください。
- ・証明書と現在の姓が異なる場合、下記のいずれかの組み合わせで提出してください。
 - － 旧姓の証明書＋戸籍抄本
 - － 旧姓の証明書＋証明書発行機関から発送された際の封筒（変更後の姓が記載されているもの）
 - － 姓変更後の証明書（発行の可否については各機関にお問い合わせください）

②推薦者が用意する書類

種 類	対象者	備 考
推 薦 書	社会人特別選抜出願者 または学内特別選抜出願者	指定の様式（本要項に綴じ込みの用紙または本学から提供する Word ファイル）に推薦者が記入すること。社会人特別選抜については、就学派遣の理由を含めて記入すること。

(2) 入学検定料

1 選抜につき 30,000 円

- ・ 出願期間内に、本要項に綴じ込みの払込用紙により、郵便局から払い込んでください。出願時に日本国外にいる方については、納付方法について予めお問い合わせください。
- ・ 払い込みの際に、受付局日附印を押した「郵便振替払込受付証明書（お客様用）」を必ず受け取って、入学検定料納付票（B 票）の所定の位置に貼付してください。
- ・ 「払込票兼受領証」は、本人が保管してください。
- ・ 納入された検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

(3) 出願方法

下記のとおり大学院事務室に提出してください。（住所およびメールアドレスは「1 4. お問い合わせ・出願資料送付先」を参照。）

出願書類	提出方法	
①出願者本人が 用意する書類	郵送の場合	一式を取り揃え、市販の角 2 サイズの封筒に「入学出願書類在中」と朱書きし、簡易書留にて送付。
	持参の場合	一式を取り揃え、市販の角 2 サイズの封筒に「入学出願書類在中」と朱書きし、大学院事務室開室時間内（要事前問い合わせ）に持参。
②推薦者が 用意する書類	郵送の場合	市販の封筒に「入学出願書類（推薦書）在中」と朱書きし、簡易書留にて、上段①とは別に送付。
	メール	PDF 化したファイルを、在籍している企業・団体等のメールアドレスから、送信。

5. 選抜方法

書類審査および下記試験の結果を総合して判定します。

	英文和訳（60 分）	小論文（60 分）	面接（30 分程度）
一般選抜	○	○	○
社会人特別選抜		○	○
学内特別選抜		○	○
外国人留学生選抜		○	○

【注意事項】

- ・ 時計（計時機能のみのもの）、鉛筆またはシャープペンシル（黒色・HB または B）、消しゴム、鉛筆削りの持ち込みが可能です。
- ・ 英文和訳は、辞書の持ち込みが可能です（電子辞書は不可、本学では辞書の貸し出しは行いません）。
- ・ 英文和訳は、TOEIC L&R、TOEFL-iBT/PBT、IELTS を出願締切日から過去 2 年以内に受験し、下記に該当するスコアを取得の上、出願期間内にスコアシートの写しを提出できる場合は、試験を免除します。

TOEIC 550 点以上（IP は除く） / TOEFL-iBT 57 点以上（TOEFL-ITP は除く） / TOEFL-PBT 487 点以上 / IELTS 4.5 点以上

- ・ 小論文の解答文字数は、800 字以上 1,200 字以内です。
- ・ いずれの試験内容も、日本語で解答してください。

6. 試験会場

東北公益文科大学 鶴岡キャンパス（住所：山形県鶴岡市馬場町 14 番 1 号 / 電話番号：0235-29-0555）

7. 受験上の注意

- ・ 受験票（C 票）は、当日の試験時間等を記載して返送します。また、推薦書をメール受信した場合はメール返信します。試験日の 3 日前になっても受験票が手元に届いていない、推薦書に関する返信メールが無い場合は、必ず大学院事務室にお問い合わせください。
- ・ 試験当日は、受験票と写真付き公的身分証（運転免許証、パスポート、マイナンバーカード等）を持参し、受付の際に提示してください。
- ・ 英文和訳または小論文試験において、試験開始後 20 分を過ぎる遅刻をした場合、当該試験の受験は認めず、他の科目も受験できません。
- ・ 身体に障害のある受験者で、受験の際に特別の配慮を必要とする場合は、出願の際に大学院事務室に申し出てください。

8. 合格発表

合格者の受験番号を、合格発表日の午前 10 時 00 分に本学鶴岡キャンパス 大学院事務室前に掲示します。また、可否の通知を郵送します。（電話等による問い合わせには一切応じません。）

9. 入学手続

合格者には、「入学手続要項」および手続関係書類を郵送します。入学手続要項の記載内容に沿って、入学手続期間内に入学金を納入のうえ、必要書類を提出してください。期間内に手続きを完了しなかった場合は、入学を辞退したものととして取り扱います。

種 類		金 額	備 考
入 学 金	県内者	282,000 円	県内者とは、本人又は本人の一親等の尊属が本人の入学の日の 1 年前から引き続き山形県の区域内に住所を有する者をいい、県外者とはその他の者をいいます。(県内者の該当については、住民票、戸籍抄本により確認します。入学手続要項を元に提出してください。)
	県外者	564,000 円	
授 業 料		535,800 円	左記は年額です。入学後に、2 期に分けて納付していただきます。
ほ か		学生教育研究災害傷害保険料および学研災付帯賠償責任保険料の納付が必要です。	

- ・ 納付にあたっての金融機関の手数料は振込者が負担します。
- ・ 分納や支払時期の変更を希望の方は大学院事務室に相談してください。
- ・ 履修した科目で使用する教科書・参考書の購入費用や、研究にあたり必要となる書籍の費用、スクールソーシャルワーク教育課程実習にかかる費用、フィールドワークの際の交通費等は、院生の自己負担です。
- ・ 在学中に授業料等が改定された場合は、改定後の授業料等が適用されます。

10. 長期履修制度

仕事や家庭の都合で標準修業年限の 2 年間で修了することがむずかしい場合、申請が認められると、在学を最長 4 年に延ばすことができます。授業料は 2 年分を入学から 2 年の間に全額納付していただきます。

この制度を活用する場合は、入学手続の際に所定の申請書の提出が必要です。入学後の申請および期間延長はできません。詳しくは大学院事務室にお問い合わせください。

11. 出願にあたっての事前面談

- ・ 出願を希望する方は、出願前に研究指導を希望する教員と面談の上、研究指導の了承を必ず得てください。
- ・ 教員が研究指導を了承していない場合は、出願を受理しません。なお、研究指導を了承している場合でも、選抜の判定が不合格になる場合があります。

12. 個人情報の取り扱いについて

本学の入学者選抜において得られた氏名・住所等の個人情報については、入学者の選抜に関する業務及び入学後の学籍管理のために使用します。また、本人の同意なしに第三者に提供することはありません。

13. その他

- ・ 提出された書類は返却しません。
- ・ 合格通知後でも、提出された書類等に事実と反する事項が判明した等の場合は、合格を取り消すことがあります。

14. 問い合わせ・出願資料送付先

東北公益文科大学 大学院事務室

住所：〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町 14-1

電話：0235-29-0555

メール：gs@koeki-u.ac.jp

公益学研究科 公益学研究専攻 博士後期課程

1. 入学年月日 2026 年（令和 8 年）4 月 1 日

2. 選抜区分・出願資格・募集人数

選抜区分	出願資格	募集人数
一般選抜	下記（１）～（８）のいずれかの要件を満たしていること。 （１）修士の学位又は専門職学位を有する者および入学年月日の前日までに取得見込みの者 （２）外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および入学年月日の前日までに授与される見込みの者 （３）外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および入学年月日の前日までに授与される見込みの者 （４）我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および入学年月日の前日までに授与される見込みの者 （５）国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者および入学年月日の前日までに授与される見込みの者 （６）文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号参照） ① 大学を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本大学院において当該研究の成果等により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者 ② 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、または外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者 （７）本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められ、かつ入学時において 24 歳に達している者 （８）その他本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者	4 名
学内特別選抜	一般選抜の出願資格に追加して、下記①②すべての要件を満たしていること。 ① 本大学院修士課程を修了または修了見込みであること。 ② 研究指導を希望する教員からの推薦があること。	
外国人留学生選抜	一般選抜の出願資格に追加して、下記①②③すべての要件を満たしていること。 ① 日本以外の国籍を有すること。 ② 日本語能力試験において、N 1 または N 2 レベルを取得した者、またはこれに準ずる日本語能力を有する者。 ③ 入学手続後、日本の在留資格「留学」を取得し、日本国内に居住する者。	

[注意事項]

- ・定員は、年度で合計 4 名です。
- ・「一般選抜」の出願資格のうち、(6)(7)(8)にて出願を希望する方は、出願受付締切日の 1 ヶ月前までに大学院事務室に申し出てください。本学にて出願資格を満たしているかの確認をします。これにあたっては書類提出を求める場合があります。
- ・出願を希望する方は、出願前に研究指導を希望する教員と面談の上、研究指導の了承を必ず得てください。
- ・教員が研究指導を了承していない場合は、出願を受理しません。なお、研究指導を了承している場合でも、選抜の判定が不合格になる場合があります。

3. 日程

期	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
第1期	2025年10月1日(水) ～10月24日(金)	2025年 11月29日(土)	2025年 12月5日(金)	2025年12月5日(金) ～12月19日(金)
第2期	2025年12月1日(月) ～2026年1月23日(金)	2026年 2月21日(土)	2026年 2月27日(金)	2026年2月27日(金) ～3月13日(金)

[注意事項]

- ・「出願受付期間」と「入学手続期間」は、最終日必着です。
- ・第1期・第2期それぞれに出願可能です。
- ・出願時点で日本の在留資格を有しない方については、入学までに在留資格「留学」を取得できるようにするために、可能な限り第1期に出願してください。また、来学が無い等の場合は、本学大学院を除籍になることがあります。

4. 出願手続

(1) 出願書類

①出願者本人が用意する書類

種 類	対象者	備 考
入学志願票 (A 票・B 票・C 票)	全 員	指定の様式(本要項に綴じ込みの用紙)に必要な事項を記入し、写真と切手を貼付。「履歴書」については、出願資格にかかる事項を明記すること。
履 歴 書		
研究計画書		
修了(見込)証明書	全 員	一般選抜の出願資格(1)～(6)に該当することを証明するために、教育機関で発行された原本。その教育機関が最終学歴ではない場合は、最終学歴の教育機関で発行された原本も併せて提出が必要。本大学院修士課程修了(見込)者は提出不要。
成績証明書		
修士論文または それに相当する研究論文等	全 員	A4サイズの用紙に印刷したもの。
研究論文等の概要	全 員	上記の研究論文等の概要(日本語または英語)をA4サイズ3枚程度に印刷したもの。
学位記の写し または学位授与証明書の写し	修士の学位または専門職学位を 大学改革支援・学位授与機構 より授与された者	大学改革支援・学位授与機構により発行されたもの。 A4サイズの用紙に印刷したもの。
学位授与申請受理証明書	修士の学位または専門職学位を 大学改革支援・学位授与機構 より授与される見込みの者	大学改革支援・学位授与機構により発行されたもの。
日本語能力を証明する書類	日本語を母語としない者	日本語能力試験 合否結果通知書または日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書の写し等。

[注意事項]

- ・出願書類は、すべて黒色または青色のボールペンで記入してください。(鉛筆や、摩擦・熱によって書いた文字を消すことのできる筆記用具での記入は認めません。)
- ・日本語または英語以外で執筆または発行された文書は、日本語訳を添付してください。
- ・証明書と現在の姓が異なる場合、下記のいずれかの組み合わせで提出してください。
 - －旧姓の証明書＋戸籍抄本
 - －旧姓の証明書＋証明書発行機関から発送された際の封筒(変更後の姓が記載されているもの)
 - －姓変更後の証明書(発行の可否については各機関にお問い合わせください)

②推薦者が用意する書類

種 類	対象者	備 考
推 薦 書	学内特別選抜出願者	指定の様式(本要項に綴じ込みの用紙または本学から提供する Word ファイル)に推薦者が記入すること。

(2) 入学検定料

1 選抜につき 30,000 円

- ・ 出願期間内に、本要項に綴じ込みの払込用紙により、郵便局から払い込んでください。出願時に日本国外にいる方については、納付方法について予めお問い合わせください。
- ・ 払い込みの際に、受付局日附印を押した「郵便振替払込受付証明書（お客様用）」を必ず受け取って、入学検定料納付票（B 票）の所定の位置に貼付してください。
- ・ 「払込票兼受領証」は、本人が保管してください。
- ・ 納入された検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

(3) 出願方法

下記のとおり大学院事務室に提出してください。（住所およびメールアドレスは「1 4. お問い合わせ・出願資料送付先」を参照。）

出願書類	提出方法	
①出願者本人が 用意する書類	郵送の場合	一式を取り揃え、市販の角 2 サイズの封筒に「入学出願書類在中」と朱書きし、簡易書留にて送付。
	持参の場合	一式を取り揃え、市販の角 2 サイズの封筒に「入学出願書類在中」と朱書きし、大学院事務室開室時間内（要事前問い合わせ）に持参。
②推薦者が 用意する書類	郵送の場合	市販の封筒に「入学出願書類（推薦書）在中」と朱書きし、簡易書留にて、上段①とは別に送付。
	メール	PDF 化したファイルを、在籍している企業・団体等のメールアドレスから、送信。

5. 選抜方法

書類審査および下記試験の結果を総合して判定します。

	資料読解（60 分）	論文審査	小論文（60 分）	面接（30 分程度）
一般選抜	○	○	○	○
学内特別選抜	○	○	○	○
外国人留学生選抜	○	○	○	○

【注意事項】

- ・ 時計（計時機能のみのもの）、鉛筆またはシャープペンシル（黒色・HB または B）、消しゴム、鉛筆削りの持ち込みが可能です。
- ・ 資料読解に持ち込み可能な資料については別途指示します。
- ・ いずれの試験内容も、日本語で解答してください。

6. 試験会場

東北公益文科大学 鶴岡キャンパス（住所：山形県鶴岡市馬場町 14 番 1 号 / 電話番号：0235-29-0555）

7. 受験上の注意

- ・ 受験票（C 票）は、当日の試験時間等を記載して返送します。また、推薦書をメール受信した場合はメール返信します。試験日の 3 日前になっても受験票が手元に届いていない、推薦書に関する返信メールが無い場合は、必ず大学院事務室にお問い合わせください。
- ・ 試験当日は、受験票と写真付き公的身分証（運転免許証、パスポート、マイナンバーカード等）を持参し、受付の際に提示してください。
- ・ 資料読解または小論文試験において、試験開始後 20 分を過ぎる遅刻をした場合、当該試験の受験は認めず、他の科目も受験できません。
- ・ 身体に障害のある受験者で、受験の際に特別の配慮を必要とする場合は、出願の際に大学院事務室に申し出てください。

8. 合格発表

合格者の受験番号を、合格発表日の午前 10 時 00 分に本学鶴岡キャンパス 大学院事務室前に掲示します。また、合否の通知を郵送します。（電話等による問い合わせには一切応じません。）

9. 入学手続

合格者には、「入学手続要項」および手続関係書類を郵送します。入学手続要項の記載内容に沿って、入学手続期間内に入学金を納入のうえ、必要書類を提出してください。期間内に手続きを完了しなかった場合は、入学を辞退したものととして取り扱います。

種 類		金 額	備 考
入 学 金	県内者	282,000 円	県内者とは、本人又は本人の一親等の尊属が本人の入学の日の 1 年前から引き続き山形県の区域内に住所を有する者をいい、県外者とはその他の者をいいます。県内者の該当については、住民票、戸籍抄本により確認します。
	県外者	564,000 円	
	本学大学院 修士課程修了者	—	該当者については徴収しません。
授 業 料		535,800 円	左記は年額です。入学後に、2 期に分けて納付していただきます。
ほ か		学生教育研究災害傷害保険料および学研災付帯賠償責任保険料の納付が必要です。	

- ・ 納付にあたっての金融機関の手数料は振込者が負担します。
- ・ 分納や支払時期の変更を希望の方は大学院事務室に相談してください。
- ・ 履修した科目で使用する教科書・参考書の購入費用や、研究にあたり必要となる書籍の費用、フィールドワークの際の交通費等は、院生の自己負担です。
- ・ 在学中に授業料等が改定された場合は、改定後の授業料等が適用されます。

10. 長期履修制度

仕事や家庭の都合で標準修業年限の 3 年間で修了することがむずかしい場合、申請が認められると、在学を最長 6 年に延ばすことができます。授業料は 3 年分を入学から 3 年の間に全額納付していただきます。

この制度を活用する場合は、入学手続の際に所定の申請書の提出が必要です。入学後の申請および期間延長はできません。詳しくは大学院事務室にお問い合わせください。

11. 出願にあたっての事前面談

- ・ 出願を希望する方は、出願前に研究指導を希望する教員と面談の上、研究指導の了承を必ず得てください。
- ・ 教員が研究指導を了承していない場合は、出願を受理しません。なお、研究指導を了承している場合でも、選抜の判定が不合格になる場合があります。

12. 個人情報の取り扱いについて

本学の入学者選抜において得られた氏名・住所等の個人情報については、入学者の選抜に関する業務及び入学後の学籍管理のために使用します。また、本人の同意なしに第三者に提供することはありません。

13. その他

- ・ 提出された書類は返却しません。
- ・ 合格通知後でも、提出された書類等に事実と反する事項が判明した等の場合は、合格を取り消すことがあります。

14. 問い合わせ・出願資料送付先

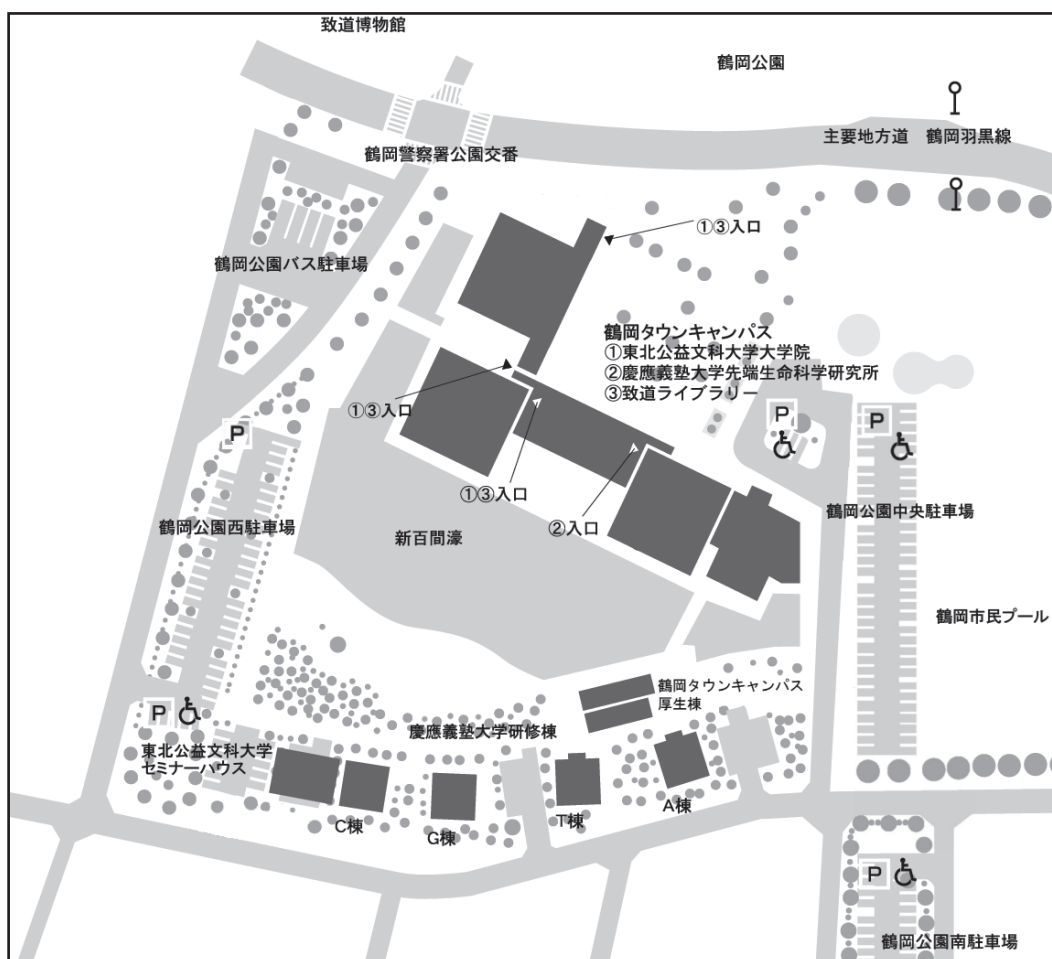
東北公益文科大学 大学院事務室

住所：〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町 14-1

電話：0235-29-0555

メール：gs@koeki-u.ac.jp

【案内図】



本学大学院に最も近い駐車場は、「鶴岡公園西駐車場」「鶴岡公園中央駐車場」（いずれも鶴岡市が管理）です。

**東北公益文科大学
大学院事務室**

〒997-0035

山形県鶴岡市馬場町 14－1

TEL 0235-29-0555

MAIL gs@koeki-u.ac.jp